



期間 令和7年1月11日(土)～令和7年2月15日(土) [全5回]

実施場所 北九州市折尾まちづくり記念館
〒807-0861 八幡西区堀川町5-23 (38ページアクセス参照)

**申込・
問合せ先** 九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター
〒807-8586 八幡西区自由ヶ丘1-1
TEL:693-3134 FAX:603-6453

時間 13:00～14:30

応募締切

12月20日(金)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 20名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州女子大学・九州女子短期大学 地域教育実践研究センター

日本政府が提唱する未来社会のコンセプトに「Society 5.0」があります。北九州市は「DX推進計画」を策定しました。インターネットやコンピュータの普及に伴い、様々な「AIサービス」が注目されています。

この講座では、デジタル社会におけるSNS、DX、AI、AR、VR、IoT、5G、Web3.0、メタバース、量子コンピュータ、NFT、ブロックチェーン、クラウド、サイバーネティクス、シンギュラリティ、サイバー攻撃などのITトレンドを時間の許す限りやさしく紹介し、人間科学の観点から考察していきたいと思ひます。最新技術の未来や課題について興味のある方、お待ちしております。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	1/11 (土)	「情報化社会とは」 Society5.0、ICT、SNS、情報教育の現状などについて解説します。	九州女子大学 准教授 関 洋輔 早稲田大学人間科学部卒業、同大学院修了。九州大学医学系学府などを経て現職、学術情報センター情報システム部長を兼任。専門は情報科学、神経科学。主に情報教育科目を担当。
2	1/25 (土)	「DX(デジタルトランス ファーマーション)とは」	
3	2/1 (土)	DXの特徴や役割について実例を踏まえ解説します。	
4	2/8 (土)	「AI(人工知能)とは」	
5	2/15 (土)	AIロボット、生成AI、AIの歴史、特徴、課題、可能性について解説します。	

スポット受講
詳細は2ページ
料金
1,000円/回
何回でも可